No.506

りんせい

林声

2026 3月号



がんばるおかやまの事業体、今回は奈義町森林組合を紹介します。写真は、奈義町森林組合の職員の皆様です。

小さな森林組合ですが、植月組合長を中心に奈義町の森林を守り育てています。

（詳細はP2に記載）

目　次

がんばるおかやまの事業体（奈義町森林組合）‥ 2
森林環境譲与税の活用事例
（井笠地域の取組）‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 3
普及指導区の情報（東備普及指導区）‥‥‥‥‥ 4
知っていますか？統計資料 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 5
少花粉コンテナ苗の森づくり ‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 6
「森林の担い手」育成事業‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 6
ニューフェイスです！ ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 7
おかやまの森林・林業を支える
担い手の育成について‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 8
研究だより（造林に適した早生樹種の選抜）‥‥‥ 9
お知らせ・イベント情報‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 10
林産物市況 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 11
「おかやま森づくり県民税」情報発信の取組 ‥‥ 11
森林・林業施設の紹介「玉仙岩（ぎょくせんいわ）協働公園」‥‥‥ 14

【ぼっけ～木になる情報】

Q. 2025年７月号の
6ページの記事って
何だった？
（答は13ページ）



©岡山県マスコット「ももっち・うらっち」

がんばるおかやまの事業体

【奈義町森林組合】

一　はじめに

奈義町森林組合は、組合員数９５９人、民有林面積約２，４００㌶の規模の小さな森林組合です。

平成16年に発生した甚大な風倒木被害の復旧を最優先に取り組む必要があったため、当時の広域合併への参画を辞退した経緯があり、他の組合に比べて経営基盤となる森林面積が極端に少ないため、継続的・安定的な森林整備事業地の確保に向け、様々な取り組みが行われています。

二　現状

現在、安定した事業量の確保、管理部門・現場作業員の人材育成、林業機械・車両の更新、遊休施設の有効利用、管理費の削減など、多くの課題に取り組んでいます。

その一環として、昭和47年に設立された（株）奈義森林建築センターは令和６年９月に解散されました。これまでに一千件を超える木造在来工法による新築実績を残してきましたが、時代の変遷とともに求められる住宅様式や価値観が大きく変わり、今後継続的な需要が見込めない中で判断されたものです。ただ、その後も当組合が業務を引き継ぎ、小規模な修繕やリフォームなど軽微な建築工事を受注施工しており、今年度には計画を上回る売上げが見込まれています。

三　がんばる!!

①再造林の取組

当町馬桑地区にある広大な県行造林の伐採跡地約60㌶の再造林を受託し、令和６年度から計画的に実施しています。ただ、当地域は県内でもシカの生息密度が高く、獣害防止柵の設置や定期的な点検、補修など従来の対応だけではシカ被害を完全に防ぐことは困難な状況です。そこで「再造林モデル林」として、勝英管内の市町村や林業事業体、さらに猟友会など関係者が一体となって、さまざまな対策を試行しながら進めています。

トレイルカメラで現況を追跡し、シカの侵入が判れば、早急に銃猟駆除するほか、常緑果樹を用いた「誘因捕獲」や大苗木の植栽、金属製防護柵の設置等に取り組んでおり、今後の確実かつ効率的な対策に繋がることを期待しています。



防護柵内に侵入したシカ(ﾄﾚｲﾙｶﾒﾗで撮影)

②保育間伐等の取組

風倒木被害が発生して20年以上経過し、復旧で植栽されたスギ、ヒノキの保育間伐等が必要となっています。国庫補助事業、奈義町の森林環境譲与税を活用した嵩上げ補助により、森林所有者の負担なしに適期に手入れが行われるよう取り組んでいます。

③森林経営計画の策定

森林面積が少ないものの、森林所有者への積極的な働きかけにより、森林経営計画面積のカバー率は県下でもトップクラスとなっています。引き続き、面積の拡大に努めていきたいと思っています。

④ＧＮＳＳ測量機器等の導入

本年度、ＧＮＳＳ測量機器を導入し、造林補助金申請に係る測量や図面作成等に活用するなど業務の効率化を図っています。

また、ドローンについては用途等を十分に熟慮し導入に向けて検討しています。

⑤新たな取組み

経営改善の一助となることを期待して、奈義町の支援を受けて新たに菌床キノコ（シイタケ・キクラゲ）の栽培の検討を始めました。

今年度は施設の整備から販売に至るまで、一連の取組の採算性を委託調査しているところであり、適切な規模で菌床キノコの栽培に取り組むこととしています。

四　おわりに

組合の経営は厳しい状況が続いていますが、ふるさとのかけがえのない森林を守りながら林業のサイクルを循環させ、ここ奈義町から木材を供給し続けられるように改善・改革に取り組んでいます。

引き続き、勝英普及指導区では、がんばる奈義町森林組合を支援してまいりたいと考えています。

（勝英普及指導区　安東　誠）

森林環境譲与税の活用事例
井笠地域の取組
【井笠普及指導区】

一　はじめに

井笠地域は岡山県南西部に位置し、林野率54．9％で人工林率12．1％と、他地域に比べて低く、広葉樹の割合が高い地域となっています。森林所有者の森林経営に対する関心は低く、管理ができていない小規模の人工林が散在している状況ですが、森林環境譲与税を活用し、森林整備等に向けた主な取り組みを紹介します。

二　森林経営管理制度への活用

井笠管内の各市町は森林経営管理制度の取組方針を定め、経営管理や森林施業履歴のないスギ・ヒノキの人工林等に絞って意向調査を進めており、該当森林がある市町ではすべて終了しています。

令和６年度末で、市町への委託面積は約98㌶で、経営管理権集積計画を策定した笠岡市、浅口市、矢掛町は６年度末計で約41㌶となり、井原市も現在策定中です。

また、経営管理権集積計画に基づき、森林整備として間伐を順次実施しており、約21㌶が計画どおり終了しています。



森林整備状況（矢掛町）

三　広葉樹整備活動への活用

浅口市は、北は遙照山、南は瀬戸内海と自然が豊かですが、林野率44％、人工林率３％と、広葉樹林が広がっている地域です。

里山の森林資源を利用することはほとんどなく荒廃し、景観悪化の一因となっています。このため、同市では市民参加による森林保全活動の活性化を図るとともに、森林の有する公益的機能が持続的に発揮されることを目指して森林・里山づくり活動への支援を行っています。地域で保全活動をする地区や団体に対して、上限30万円の助成をしています。

主な活動内容は、森林・里山林や市史跡・観光名所周辺や登山道・遊歩道等の整備を行い、令和６年度は19団体が活動しています。

市担当者は、地域住民の里山保全に対する意識向上につながるとともに、森林環境譲与税を使った有効活用であると話されています。



登山道の整備（浅口市）

また、井原市や矢掛町でも、森林施業を通じて山林に対する関心を高めるとともに、生活圏内に隣接する里山において森林保全のための伐採等を実施し、里山の健全な管理を促進することを目的に、下刈り、除間伐や枝打ちのほかに、危険木処理や野生動物による被害軽減のための伐採等に対して森林環境譲与税を活用しています。



除間伐の状況（井原市）

四　おわりに

井笠地域では森林経営管理制度に基づく間伐や、広葉樹林整備等への活用に加え、森林被害対策への活用事例もあります。今後も、地域の課題解決に向けた取り組みを提案するとともに、公共施設等への木製品の導入等、森林資源の有効活用が促進されるよう、引き続き助言・指導を行ってまいります。

（井笠普及指導区　岡田　和久）

普及指導区の情報

地域住民によるアカマツ林再生への取組について【東備普及指導区】

一　はじめに

岡山県南東部の瀬戸内海に面する備前市は、古くから焼き物が盛んに行われ、「備前焼」が有名です。市の森林面積の約2割をマツが占めており、特にアカマツは備前焼の窯焚きの燃料として欠かせない樹種です。

しかし、市内のアカマツ林は松くい虫被害の影響で年々減少しています。

これらの背景により、令和6年7月に「備前市アカマツ林再生推進協議会（以下、「推進協」という。事務局・市産業振興課）」が設立され、アカマツ林再生に取り組んでいくこととなりました。構成員は地元の伊部地区区有林管理会、岡山県備前焼陶友会、及び市内3つの緑の少年隊などです。

二　アカマツ林再生イベント

推進協は昨年度、松くい虫に強い桃太郎松（抵抗性アカマツ）の植栽や枝打ち等のイベントを2回開催し、緑の少年隊の子どもたちや備前焼作家など、延べ85名が参加しました。

今年度は、令和7年12月に、伊部地区で、緑の少年隊の子どもたちや備前焼作家など63名が参加し、桃太郎松を植栽しました。参加者からは「大きな木に育ってほしい。」、「引き続き活動に参加したい。」などの感想が聞かれました。



緑の少年隊の子どもたちによる植栽

今年3月に備前市吉永加賀美地区で2回目のアカマツ林再生イベントを実施する予定です。

三　伊部つながりの森での活動

推進協以外のアカマツ林再生イベントとして、「片上・伊部つながりの森実行委員会」が主催の「伊部つながりの森」での森林体験活動があります。

備前市伊部にある「伊部つながりの森」は、伊部地区と片上地区の二つの地区からなる山であり、二つの地区の「文化と心」をつなげ、地域を盛り上げる場所になっています。当地区で行われている活動は、自然の中で遊ぶことが少ない子ども達に「学習の場」を提供することと、備前焼の燃料になるアカマツ林を育てることを目的に展開しています。

今年1月には、市内4つの小学校の5年生約100名が参加し、桃太郎松を植栽しました。



小学５年生の児童による植栽

また、植栽前には、森林の水源かん養機能体験装置『シミコミール』を使って、森林の水源かん養機能について体感してもらいました。



シミコミールの実演

平成22年から桃太郎松を植栽しており、植栽したアカマツも大きく成長し、今後は、枝打ちや除伐に取り組む計画です。

四　おわりに

アカマツ林再生には長い年月が必要です。将来、アカマツ林再生への取組に参加した子どもたちが、この取組を受け継いでいくことで、持続してアカマツ林再生に繋がっていくことを期待します。

東備普及指導区では、地域の皆様方の活動が継続して行えるよう支援してまいります。

（東備普及指導区　野崎　晋也）

知っていますか？統計資料

林政課森林企画班です。

今回は、岡山県林政課のＨＰで公開している森林・林業に関する統計資料をご案内します。

【岡山県の森林資源】

県内の森林の面積や材積について、地域森林計画対象森林（注）を中心に取りまとめた資料です。

岡山県の林業施策を検討する上での基礎となる重要な資料で、毎年３月に発行しています。（ただし、取りまとめ時点は一年前の３月末時点です。）

県内の森林面積や蓄積量を、スギ・ヒノキ毎の割合や、齢級構成毎などに図解で説明しています。

また、公有林や私有林といった所有形態別や、樹種別・齢級別、市町村別といった、複数種類の森林資源構成表も掲載しています。

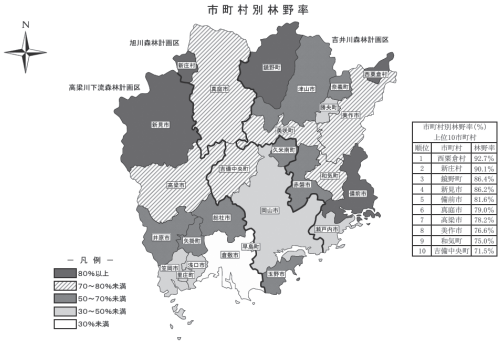
こうしたデータは、森林簿や森林計画図を修正する際に併せて作成しています。

例えば、開発によって森林から外す場合や、伐採・再造林により樹種や齢級を変更する場合は、ひと昔前の森林クラウドがなかった時代では、図面や空中写真から形を写し取り、一つ一つ点格子板を使って面積を測っていましたが、現在はＧＩＳ計測技術を活用してデジタル作業で算出しています。

また、近年は航空レーザ計測データを資源解析し、より精度の高い情報となっています。

単年ごとの資料ですので、ＨＰでは過去の冊子も公開しています。

（注）森林法第５条に基づく地域森林計画の対象とする民有林

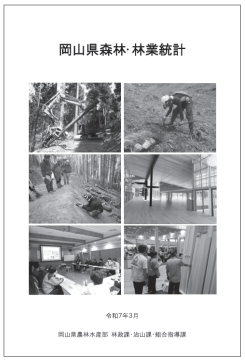


市町村別林野率(%) 上位10市町村		
順位	市町村	林野率
1	西粟倉村	92.7%
2	新庄村	90.1%
3	鏡野町	86.4%
4	新見市	86.2%
5	備前市	81.6%
6	真庭市	79.0%
7	高梁市	78.2%
8	美作市	76.6%
9	和気町	75.0%
10	吉備中央町	71.5%

岡山県の森林資源より

【岡山県森林・林業統計】

２年に一度発行する資料で、先の「岡山県の森林資源」の資源情報の一部に加え、県内の林業就業者数の推移や、林業機械の保有状況、素材生産量の推移、保安林面積、治山事業の実績等、国の公開情報や県の独自調査などから岡山県の森林・林業全般にわたる各種統計データを集約し、簡単な説明付きで図解しています。



岡山県森林・林業統計

【岡山県林産業の概要】

木材産業に特化した統計資料で、毎年発行しています。

県内の木材流通の状況や、用途別木材需給量、製材工場数、製材用素材平均価格、新設住宅着工戸数などの推移を掲載しています。

国の統計資料のみならず、県の独自調査結果と併せて分析し、解説を加え図解しています。

【岡山県特用林産物生産流通統計】

「しいたけ」や「えのきたけ」等きのこ類や山菜類、うるし、炭など、木材を除く林産物の生産・流通状況に特化した統計資料で、国の統計資料を中心に、毎年発行しています。

これらは、岡山県の森林・林業における時代の移り変わりを記録する貴重な資料であると同時に、客観的事実に基づく現状把握、そして将来の予測を行うための極めて重要な資料ですので、今後とも工夫しながら正確な情報の収集に努めてまいります。

また、現代は、知りたい情報をインターネットで手軽に調べることができますが、情報の正確性を確保する上での根拠や、より詳細な情報を探す際に、こうした統計資料を役立てていただければ幸いです。



HPでは他にもたくさんの情報を発信しています。

（林政課　森林企画班）

少花粉コンテナ苗の森づくり

一　はじめに

主伐期を迎えている森林の伐採・再造林を推進するためには再造林の低コスト化を図ることが重要です。その手法の一つとして伐採から植栽を連続して実施する一貫作業があります。その中で裸苗に比べて植栽適期が長いコンテナ苗は重要な役割を果たしており、近年需要が高まっています。また、第４次晴れの国おかやま生き活きプランでは令和７年度から10年度において少花粉スギ・ヒノキ苗木による植替え面積累計８００㌶を目標に掲げており、少花粉種子及び苗木の安定生産体制の構築が課題となっています。



少花粉ヒノキコンテナ苗

二　少花粉種子の増産体制

少花粉種子は森林研究所の採種園母樹の球果から生産されています。令和６年度からおかやま森づくり県民税を活用し種子生産に必要な機材設備の導入及び採種園の新規造成を行っています。種子の安定供給によりコンテナ苗の増産を可能とし、再造林面積の増加に伴う苗木需給の増加に対応します。

三　コンテナ苗の増産体制

令和７年度から「少花粉コンテナ苗生産者支援事業」を実施し、新たにコンテナ苗生産に取り組む生産者等を対象に施設や資材の導入を支援するとともに、苗木生産に必要な技術指導を行っています。今年度は７者の応募があり、播種等の育苗全般について研修会を実施しました。来年度も支援事業を継続して行う予定です。

四　おわりに

現在、全国的に花粉の少ない苗木の需要が高まっています。県では、関係団体と連携し、優良種苗の安定供給とともに再造林の低コスト化を推進してまいります。

（治山課　造林班）

「森林の担い手」育成事業

岡山県教育委員会では、次世代の林業を担う若者を育成するため、林業を学ぶ県立高等学校の生徒を対象に、実践的かつ最先端の技術習得を支援する取組を展開しています。

一　就業に向けた高度な実習等の提供

県内で唯一、広大な演習林を活用した林業学習を行っている勝間田高等学校では、地元企業と連携して森林・林業分野におけるドローン測量を用いた体験学習を実施しています。また、チェーンソーによる伐木技術の正確さやスピードを競う「日本伐木チャンピオンシップ」での入賞を目標に掲げ、安全教育を含む技術実習を展開しています。



日本伐木チャンピオンシップへの出場
（勝間田高等学校）

二　林業大学校、先進地の視察

林業関係の学習を行う４校（勝間田、真庭、新見、高梁城南）を対象に、近隣の林業大学校や、林業関係の先進地への視察を行っています。山林での間伐実習や林業高性能機械シミュレータの操作体験は、生徒にとって有意義な経験となっています。



グラップル付き油圧ショベルの運転操作
（新見高等学校）

三　事業評価と今後の取組

本事業や高校３年間の林業学習を通じ、卒業生は県の林業職をはじめ、県内の林業関連企業や森林組合への就職、兵庫県立森林大学校への進学など、着実に歩みを進めています。

今後も取組の充実を図り、次代を担う林業人材の育成に努めてまいります。

（岡山県教育庁高校教育課）

ニューフェイスです！
新見市森林組合

地域林業の要、新見市森林組合のニューフェイス、渡見悠太さんと嶋田惺さんをご紹介します。



渡見　悠太さん（左）と嶋田　惺さん（右）

渡見（わたみ）　悠太（ゆうた）さん

一　経歴など

令和7年4月1日採用の渡見さんは、新見市の高校を卒業後、福山大学の人間文化学部を修学。大阪府の民間企業に就職し、三重県鈴鹿市で自動車の管理業務を担当していました。

そうした中、地元の暮らしを支えられる仕事について考えるようになり、森林組合であれば、多面的機能を有する森林の管理を将来へ継承し、持続的に活用していくことに貢献できることから、就職を決意したそうです。

二　仕事内容

現場では測量や森林管理計画策定のための調査。事務は造林事業の申請書類整備や岡山県森林組合連合会 皆伐・再造林促進支援基金業務を主に行っておられます。


慣れた手つきでアシストシステムを扱う
渡見さん

三　今後の抱負

森林の適切な整備と管理、森林所有者の経済的な地位向上、安定的な木材供給による地域社会の発展に寄与することを誇りに日々の業務に励みます。と、志高く話しておられました。

嶋田（しまだ）　惺（しょう）さん

一　経歴など

令和7年10月1日に採用された嶋田さんは、新見市の高校を卒業後、静岡県立農林環境専門職大学短期大学に入学。卒業とともに、大学で学んだ知識を生かし、地元に貢献でき、現場で体を動かすことができる仕事として、森林組合への就職を決意したそうです。

二　仕事内容

現場では測量や森林管理計画策定のための毎木調査。事務はおかやまの森整備公社、森林整備センターに関する業務を主に行っておられます。


境界測量杭を打つ嶋田さん

三　今後の抱負

一つの事業を一人で完結させられるよう、山を見る力（境界の判断や作業の必要性、山の価値の算出など）について、先輩方の技術を多く吸収し、早く戦力になれるよう励みたいと、頼もしく話しておられました。

上司から一言

上司の溝上参事は「人手不足の中、当組合を選んでくれたことに心から感謝しています。二人は常に意欲的で学ぶ姿勢も素晴らしく、仕事にはいつも真摯に取り組んでおり、すでに事業を推進するうえで大きな戦力となっています。

組合の理念や使命を常に意識し、これからもその姿勢と考え方を大切に、将来は組合を担う存在として成長してくれることを心から期待しています。」と真剣に話しておられました。

最後に

渡見さん、嶋田さんそして森林組合の皆様、ご多忙の中取材に対応いただきありがとうございました。今後とも、ご両名のご活躍を応援していきたいと思います。

（新見普及指導区　渡邊　康太郎）

おかやまの森林・林業を支える担い手の育成について

令和7年度に農林水産総合センター普及連携部普及推進課で開催した研修について紹介します。

一　林業インターンシップ研修

林業関係学科等で学んでいる高校生を対象に、ハーベスタ、フォーク収納型グラップルバケット、フォワーダを使った一連の作業システムを体験してもらう研修を開催しました。



ハーベスタ操作体験（造材作業）

研修では、林業を魅力ある職業として認識してもらい、将来の担い手として一人でも多くの林業従事者が誕生することを期待しています。

二　森林作業道作設研修

岡山県の地形、地質及び作業システムに適した森林作業道を作設できるオペレーターを養成するため、基礎研修、応用研修、新規指導者育成研修を開催しました。

基礎研修では、路網計画のルート選定や測量、基本となる切土・盛土の施工技術を学び、応用研修では、ヘアピンカーブや洗い越しの設計施工を行い、丈夫で繰り返し使用できる道づくりを実践していただきました。



森林作業道の測量・設計の様子

新規指導者育成研修では、研修生が指導者役となり、新人役（県スタッフ）に対して道づくりの施工指導を行うなど、指導者の養成を目的に開催しました。

森林作業道の作設は、21おかやま森林・林業ビジョンを進めていくうえで、林業生産活動の基盤となるため、多くの技能者を育成することが必要となっています。



森林作業道の作設（盛土施工）

三　伐採技術向上研修

林業における労働災害の発生頻度は、全産業の約10倍と高い状況であり、また、死亡災害の約7割が伐木作業中に発生しています。このため、安全な伐木作業を行うことができる技能者の育成が急務となっていることから、「技術を伝える」方法を学び、将来の指導者の育成・確保を目指しています。

研修では、前期・中期・後期に分けて、研修生自身のチェーンソー技術の研鑽と、新人職員が安全に伐倒できる技術を伝える指導方法を学んでいます。



新人役（県職員）に指導を行う研修生

四　おわりに

令和8年度においても、担い手の確保・育成・定着を図るための研修や森林経営管理制度の主体となる市町村職員等への支援を行う研修を予定しています。

引き続き研修への参加・協力をお願いするとともに、林業普及推進班としても、新しい技術や知識を取り入れた研修を開催して参りたいと考えています。

（普及推進課　林業普及推進班）

研究だより

『岡山県での造林に適した早生樹種の選抜』

一　はじめに

高齢化した人工林の伐採・利用と再造林が進む中で、より収益性が高く、安定的に供給可能な造林樹種が求められています。そこで、森林研究所では令和3年度からの研究課題「早生樹種の選抜・育成に関する調査研究」で、複数の早生樹候補木を植栽した県北部3箇所の試験地での生育状況を調査し、その結果を基に岡山県での造林に適した早生樹種を選抜しました。

二　実施内容

真庭市北部・中部、勝田郡勝央町の岡山県北部3箇所に、早生樹候補木6樹種を含む最大11樹種を植栽し（表1）、4～5年生までの生育状況を調査しました。

得られた調査結果を基に、まず、試験地ごとに、候補木と植栽位置との組み合わせで、ヒノキと比較し、樹高・直径成長が優れ、かつ健全率（概ね健全に成長している個体の割合）が7割以上のものを「有望」とし、「有望」の基準にわずかに及ばないものを「準有望」、樹高・直径成長はヒノキと同等以上であるが健全率が低いものを「要検討」として選抜したところ、ユリノキ、モミジバフウ、センダン、コウヨウザンの4樹種が残りました（表2）。次に、この4樹種について試験地間の比較や「準有望」と「要検討」の健全率低下の理由を加味して検討することで、各樹種の植栽適地と育成時の注意点を整理しました。

植栽個所	植栽年.月	早生樹候補樹種						県内自生樹種				対照樹種
		コウヨウザン	センダン	ユリノキ	モミジバフウ	オニグルミ	ベカンバ	アベマキ	ホオノキ	クリ	コナラ	ヒノキ
真庭市北部	R1.12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
真庭市中部	R3.3	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○
勝田郡勝央町（森林研究所内）	R3.3	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○
	R3.3～R4.3	○	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－

表1　試験地と植栽樹種

三　結果と考察

以下、各樹種の植栽適地と育成時の注意点を記載します。

①ユリノキ

土砂が堆積した斜面下部～中部や緩傾斜地などでヒノキよりも旺盛な初期成長が期待できます。また、尾根部でもヒノキと同程度の成長が期待できます。一方、シカによる被害を受けることから、シカの生息密度が高い地域では対策が必要です。また、冬季の寒風・乾燥による梢端枯れを起こす場合があります。

②モミジバフウ

土砂が堆積した斜面下部や緩傾斜地などでヒノキよりも旺盛な初期成長が期待できます。シカによる被害や冬季の寒風等による生理的被害を受けにくい樹種と考えられます。

③センダン

土砂が堆積した斜面下部や緩傾斜地などでヒノキよりも旺盛な初期成長が期待できますが、シカによる被害を受けやすいため、対策が必要です。また、芽掻きによる頂芽誘導が必要であるため、植栽場所には注意が必要です。

④コウヨウザン

土砂が堆積した斜面下部や緩傾斜地などでヒノキよりも旺盛な初期成長が期待できますが、ノウサギの生息地では防除が必須です。

また、積雪地で雪の移動がある斜面では倒伏することがあります。

樹種	A.真庭市北部試験地			B.真庭市中部試験地		C.勝田郡勝央町試験地	
	谷部	中腹部	尾根部	谷部	尾根部	R3～R6	R4～R7
ユリノキ	○	○	○	△	△	◎	△
モミジバフウ	○	×	×	○	×	◎	○
センダン	○	×	×	×	×		△
コウヨウザン	△	×	×	×	×	◎	×

※　◎:有望、○:準有望、△:要検討、×:植栽不適

表2　選抜した4樹種の評価

四　おわりに

今回の研究では、生育面に着目して、本県の造林に適した早生樹種を選抜しましたが、材質や材価なども加味した選抜も必要であると考えます。また、造林樹種とするためには、種子の確保や苗木の育成などの課題も残っており、今後も情報の収集に努めてまいりたいと考えております。

（森林研究所林業研究室
専門研究員　阿部　剛俊）

技能講習会の開催（4月～6月）

※詳細は申込先にお問い合わせください。

名　　称	会場	日　　程	申込・問合せ先
伐木（特別教育）	津山	5月13～15日、6月3～5日	林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL(086)236-7077 林災防岡山県支部 HP
刈払(安全衛生教育)	津山	6月8日	
※15名以上の受講者がある場合は、「伐木特別教育」又は「刈払機安全衛生教育」の特別開催(出張)を実施することができます。			
小型移動式クレーン運転	岡山	5月18～19日	一般社団法人 岡山県労働基準協会 TEL(086)225-3571
	津山	5月18～19日(サテライト)	
玉掛け	岡山	4月2～3日、5月9～10日 5月11～12日、6月3～4日	
	和気	4月13～14日	
	玉野	4月16～17日(サテライト) 6月18～19日(サテライト)	
	津山	4月16～17日、5月26～27日 6月18～19日	
	笠岡	5月26～27日(サテライト)	
	新見	6月11～12日	
フォークリフト運転	岡山	4月8日、5月13日、6月10日、 6月13日	
	和気	4月17日	
	玉野	5月8日（サテライト）	
	津山	4月2日、 5月8日、 6月4日	
	笠岡	5月25日	
	新見	6月19日	
刈払機取扱作業者	岡山	5月19日	
	和気	6月23日	
	津山	4月28日、6月5日	
	新見	4月16日、5月12日、6月15日	

林業機械

中古林業機械
売ります！買います！

林業機械

HITACHI 日立建設機械 油圧ショベル
Logisnext 三菱ロジスネクスト フォークリフト
STIHL チェーンソー
各種林業アタッチメント
KESLA NANSEI
MAFUJI MORooka

各種機械のレンタル・修理も承ります！

富士岡山運搬機株式会社

林業機械

本社　岡山県津山市津山口111-1　TEL：0868-24-3211
新見　岡山県新見市石蟹267-9　TEL：0867-76-9077
岡山　岡山県岡山市中区江崎84-1　TEL：086-277-5100
鳥取　鳥取県鳥取市南栄町33-15　TEL：0857-50-1985

林　産　物　市　況



●木材（２月９日）

・出 荷 量　　約1400㎥

単位：千円／㎥

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	概　況
杉	３ｍ	14～16	12	～	杉概況 【3m】 柱　材　横這い 中目材　横這い 【4m】 中目材　横這い 元　木　横這い
		18～20	12	～	
		22～28	12	～	
	４ｍ	20～22	11	～	
		24～28	12	11	
	６ｍ	16～18	—	—	
檜	３ｍ	15～16	24.5	22.5	檜概況 【3m】 柱　材　やや強含み 中目材　やや強含み 元　木　横這い 【4m】 柱　材　やや強含み 中目材　やや強含み 元　木　横這い
		18～20	23	22.5	
		22上	23	22	
	４ｍ	16～18	23.5	22.5	
		20～22	23.5	22.5	
		24～28	24	23	
	６ｍ	16	—	—	
		18～20	—	—	

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値



●製材（２月）

価格：円／㎥

樹種	寸　法	等級	区分	安値～高値	備考
スギ	正角３m　10.5cm角	特等	K	70,000～75,000	
	正角３m　12cm角	特等	K	65,000～	
ヒノキ	正角３m　10.5cm角	特等	K	～80,000	
	正角３m　12cm角	特等	K	～75,000	
	正角４m　10.5cm角	特等	K	80,000～85,000	
	正角４m　12cm角	特等	K	～75,000	
マツ	平角４m 10.5～12cm×15～18cm	一等	K	100,000～	
米マツ	正角３m、４m 10.5cm角	特等	G	91,000～	
	平角３m、４m 10.5×15～21cm	特等	K	101,000～	
北洋アカマツ	タルキ４m　3.8cm角	特等	K	120,000～	
ホワイトウッド	間柱３m 3.0×10.5cm	特等	K	93,000～	

注１：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。
注２：区分のＫとは人工乾燥材、Ｇとは未乾燥材のこと。



情報発信の取組

県では、森林の働きや林業の役割、おかやま森づくり県民税について、広く県民に知っていただくため、おかやま森づくり県民税を活用して、情報発信に取り組んでいます。

今回は、「森を見つめる交流促進事業」を活用した団体の取り組みについてご紹介します。

「森を見つめる交流促進事業」は、森林・林業に触れる機会の少ない都市住民と、林業や木材産業に従事する人々との交流に要する経費を支援する事業です。

当事業を活用して、令和７年11月11日（火）に、岡山県森林組合連合会が主体となり計画した「森林バスツアー」が開催されました。このツアーは、第37回岡山県民有林優良材展示コンクールに合わせて、岡山県在住の方を対象に、植栽から市売りまでの流れを、座学と見学・体験を通じて学んでもらうことで、林業・木材産業への理解を深めてもらうことを目的として、県北部にある木材共販所及び製材所の協力のもと開催されました。

応募者多数の中、当日は抽選を通った26名の参加があり、午前中は木材共販所内でせりの様子や製材工場を、職員による説明を受けながら見学し、午後には県産材を材料とした木工体験に取り組みました。



木材共販所でのせりの見学

県では、こうした森林・林業についての普及啓発を目的とした事業の実施に対し、今後も積極的に支援していきたいと考えています。

（林政課　普及指導班）

「緑の募金」ご協力をお願いします

緑の募金で進めようSDGｓ（持続可能な開発目標）

募金期間

春のみどりの月間
4月1日～ 5月31日

秋のみどりの月間
10月1日～10月31日

口座振込は
こちらへ

ゆうちょ銀行　00230-3-144752
※窓口では手数料がすべて免除となります
中国銀行岡山駅前支店　普通1852041
トマト銀行岡山駅前支店 普通1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

公益社団法人 岡山県緑化推進協会
岡山市北区錦町１－８　TEL・FAX (086)221-9511

林業機械のご購入・修理・買い替えのご相談は

美津吉商事株式会社

岡山県津山市一方194／TEL 0868-23-2255
≪津山・真庭・倉敷・鳥取・倉吉≫
https://www.mitsuyoshi.com

イワフジ　ハスクバーナ　ゼノア
新ダイワ　共立　シングウ　大橋
ＳＴＩＨＬ　マキタ　ファナー　他

確かな技術と
製品で
作業の安全性を
サポートします！
お近くのお店へ
お気軽に
ご相談ください。

ー 安全・人と自然・調和 ー

美林を育てる
〔**林地除草剤**〕ザイトロン微粒剤・ケイピンエース
造林木を野生動物の食害から守る
〔**野生獣類忌避剤**〕ランテクター水和剤・コニファー水和剤
〔**幼齢樹保護カバー**〕くわんたいⅡ　〔**樹皮食い防止**〕バークガード・美樹巻夫
〔**樹幹注入剤**〕マツガード・他　〔**野生草食獣侵入防止**〕防獣ネット・他
お問い合わせ申込みは県森連・森林組合へ
販売：日植アグリ株式会社　TEL.086-292-5525
販売元：大同商事（株）大阪営業所　TEL.06-6384-1288

皆伐・再造林促進支援事業のご案内

岡山県森林組合連合会
TEL：086-236-6530
JForest

皆伐跡地への
再造林・下刈り経費の一部を助成しています。
◎再造林：最大 **12 万円**/ha あたり
（ドローン活用の場合、**15 万円**/ha あたり）
◎下刈り：**7 万円**/ha あたり・年（最長 5 年間）

岡山県森連　再造林

詳細は県森連ホームページをご覧ください。



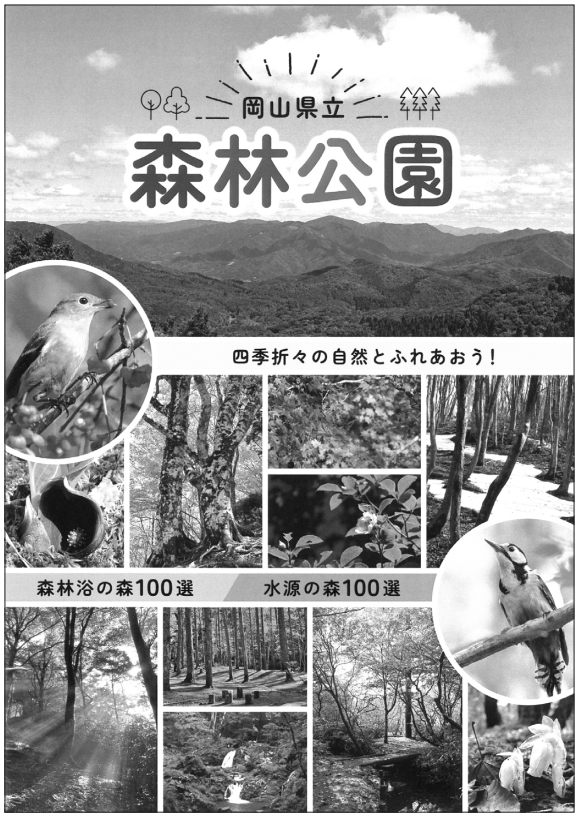
お問い合わせは県森連まで!!
TEL：0867-44-2691(業務課直通)

ぼっけー木になる情報

Q. 2025年7月号の6ページの記事って何だった？

A. 正解は、「岡山県立森林公園は開園50周年を迎えました！」です！覚えていた方、いらっしゃいますか…？

当時の記事で、50周年企画として、園内写真を募集しパンフレットを作成することとしていましたが、ついに！パンフレットが！完成しました！ご応募くださった皆様、ありがとうございました！



完成したパンフレットは、森林公園の管理センターほか、様々な施設で配布予定ですので、もし見かけた場合はお手に取っていただけると嬉しいです。また、林政課ホームページにもデータを掲載しているので、ぜひご覧ください。

令和８年度も、森林公園は４月中下旬頃の開園となります。

４月・５月は、新芽が顔を覗かせ、花々が次々に咲き誇る新緑の季節です。まさに森林浴に最適！

たまには、少し足を延ばして、森林公園、行ってみませんか？

（林政課　森林経営班）

「もしも」に備えて・・・森林保険があります！

森林保険

加入できる森林は？　人の手が加わった森林
加入期間は？　１年単位で何年でも！
保険金がでるのは？
火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。

岡山県では過去５年間で約２千８百万円の保険料が支払われました。

ご契約のモデルケース（1ha あたり）

樹　　種…ヒノキ　契約時林齢…1年
保険期間…5年　保険金額…最大188万円
一括払いだと 25,324円（５年間計）

1ヶ月あたり約420円 → おむすび３個分

樹　　種…ヒノキ　契約時林齢…26年
保険期間…5年　保険金額…最大299万円
一括払いだと 42,129円（５年間計）

1ヶ月あたり約700円 → ラーメン１杯分

○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。
○条件によって契約金額が変わってきます。
○お申し込み、お問い合わせはお近くの森林組合まで。


森林保険公式キャラクター　そよりん　たもちぃ

林声

令和八年三月一日（第五〇六号）
（隔月一日発行）

編集
発行　〒701-1202 岡山県森林組合連合会内　岡山県林業改良普及協会
岡山市北区楢津四九一―一

森林・林業施設の紹介

玉仙岩協働公園

今回は令和7年度におかやま森づくり県民基金事業（森林体験行事型）を実施しているエリアにある「玉仙岩協働公園」をご紹介します。

ここは、玉野市宇野3丁目に位置し、地域の住民に身近な自然と触れ合い、山野で遊ぶ楽しさを知ってもらおうと、ボランティア団体（玉野「里山★玉仙岩の会」）によって整備・運営されている公園です。主な整備内容として不要木の伐採や竹林・山道の整備を行っています。整備で発生した木竹はシイタケの栽培や竹細工教室の材料に利用しています。



整備された山道

公園には滑り台をはじめ、シーソーやブランコなど、様々な遊具がすべて手作りで設置されていることから、地元の子供たちの遊び場として活用されています。

また、公園内に設けられている登山口は公園の西に広がる大仙山（標高１２０㍍）につながっています。道中には公園の名前にもある「玉仙岩」が鎮座し、頂上からは瀬戸内海を一望することができます。この頂上からの眺めは玉仙岩の会代表、岡崎良雄さんのお気に入りだそうです。



ツツジの季節の頂上からの景色

岡崎さんは「この公園での経験を通して、子供たちに少しでも山のことを好きになってほしい。」と話されていました。

（岡山普及指導区　吉原　瑞希）

緑あふれる環境づくり
株式会社 山都屋
本社　〒703-8273 岡山市中区門田文化町２丁目11番51号
TEL (086) 272－2161　FAX (086) 272－2142
http://www.yamatoya-net.com
大阪営業所　津山営業所　水島営業所

おかやまの木で家づくり支援事業
助成金額：最大３０．４万円／戸
助成対象者：
①県内で認証材を４㎥以上使用して新築する住宅（３５０戸程）
②　〃　〃　民間非住宅（５０件程）
③　〃　１㎥以上使用して改修する住宅（１００戸程）
詳細はこちら　⇓
http//www.kaiteki-kinoie.or.jp/subsidy.html
一般社団法人 岡山県木材組合連合会
〒700－0902 岡山市北区錦町1－8（岡山県木材会館内）
TEL (086) 231－6677　FAX (086) 232－7549

優良種菌で確かな収穫
もりのたねごま
◆シイタケ，ナメコ，ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。
製造総発売元　森産業株式会社
岡山営業所　岡山市北区辰巳46－104
TEL 岡山(086)805－7033㈹

防腐技術と加工技術で、人と森と未来を繋ぐ
公園修景施設・土木用資材
防腐処理・ログハウス・デッキ
さんもく工業株式会社
〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号
TEL 086-262-0137(代)　FAX 086-262-0130

この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。
認定番号 K0301090